

RIテーマ

MANKIND

IS OUR BUSINESS

人類が私達の仕事

2001年-2002年度 週報

国際ロータリー第2750地区多摩東グループ

東京多摩グリーンロータリークラブ

Weekly Report

クラブ会長
テーマ

増強と活力、飛躍と理解、友情と感動

2001-12-5 第538回例会 NO.12-22 2001-12-12 発行

◎司会

SAA委員 小泉 博

ホ) 12月の例会予定表とその下に下半期の変更を記入した表を配布いたしました。

◎点鐘

会 長 足立潤三郎

◎国歌斉唱 「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」

ソングリーダー 菊池 敏

【委員会報告】

◎お客様紹介

会 長 足立潤三郎

- ・岡山西南RC 椎原 裕二様
- ・東京新宿RC 高濱 祐様
- ・相模原西RC 宮村 宏様

◎出席報告

出席委員長 伊澤ケイ子

- ・会員総数 43名
- ・出席義務者数 42名 (出席免除者 2名)
- ・出席者数 35名
- ・欠席者数 7名 (事前MU①)
- ・出席率 85.71% (36/42)

11/21 最終訂正出席率 76.19%

◎会務報告

会 長 足立潤三郎

- イ) 当地区ロータリー女性委員会(杉本 由子委員長)より各クラブ会長宛女性会員に対するアンケートを入れた女性委員会レポート(小冊子)を全員に一冊ずつお配りをして下さいという事で届いてますのでご覧ください。
- ロ) 先週会務報告で申し上げましたクラブ定款細則の件ではありますが定款につきましては来週官本会員に最終決定されたものを(2001年)おさらいと勉強会を兼ねて説明して頂く事になっています。細則につきましては各クラブに添った細則ということでありますので今少し時間を戴きたいと思います。

- ・欠席者: 藤本 吉文、桧垣 昭、永井 峰子、中山 恒武、佐伯 和廣、高野 範城、津守 弘範
- ・補填MU: 藤本 吉文 11/28 理事会

◎幹事報告

幹 事 加藤喜三郎

- イ) 新会員候補のお知らせが、お手元に届いていると思いますがお知らせの通り異議ない場合は当クラブとしては入会を認めたことになります。
- ロ) ガバナー月信12月号回覧します。
- ハ) ロータリー女性委員会のレポートが着きましたので配布します。
- ニ) 青少年交換学生の平川さんからレポートが届きました。コピーを各テーブルに置きましたのでご覧下さい。

◎ニコニコBOX

親睦活動委員 藤原 正範

- 宮村 宏 来年から宜しくお願いします。
- 足立潤三郎 宮村様ようこそ
- 足立潤三郎 小泉武男会員卓話よろしくお願ひいたします
- 加藤喜三郎 小泉さん卓話たのしみにしています
- 澄川 昇 先日は新会員を手厚くもてなして頂きましてありがとうございます。
- 小泉 博 みなさんいろいろありがとうございます。
- 福島 達也 お客さまようこそ。宮村さん1月から毎週お会いできますね。
- 大松 誠二 小泉武男さん、卓話を聞いてから御歳暮を頼みますから。がんばって!
- 杉野志保子 年の瀬も迫り、段々慌しくなってきました。元気でがんばりましょう。
- 赤尾 恭雄 「ロータリー財団の友」への入会をよろしくおね

東京多摩グリーンロータリークラブ事務局

東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号
TEL 042(372)6463 FAX 042(372)6491
E-mail tamagro@cello.ocn.ne.jp

【例会場】京王プラザホテル多摩・たまつばき4階

【例会日】●毎週水曜日12:30 ●月の最終例会18:30

【会 長】足立潤三郎 【幹 事】加藤喜三郎 【委員長】根本泰守 【副委員長】藤原正範

【委 員】田島真由美・佐伯和廣・高木淳光・宮本誠・小泉武男

がい致します。

本日の合計 ￥22,000 (累計 ￥444,791)

◎クリスマス例会について

親睦活動委員 赤尾 恭雄

楽しい賑やかなクリスマスパーティ化にするためにより多くの会員家族の出席をお願い致します。

またR財団の内容変更及び協力についての依頼もありました。

◎会報委員会

会報委員長 根本 泰守

佐伯会員の出席免除に伴い後半の会報担当ローテーションが若干変更になりますので注意してください。

来年の1月16日(水)たず邑さまで炉辺会合をひらきますので出席よろしくお願い致します。議題は前期反省と後期課題の打ち合わせです。

◎卓 話

「最近5年間の百貨店の売上高推移による消費動向」

小泉 武男



最近の流通からみた経済状況について、皆様ご存知のようにここ数年、景気の不調、特に消費の不振によりあまり面白い話はありませんので最初は簡単に統計資料等を参考にした流通の話をして頂き、後半は京王百貨店の名物催しの駅弁大会の話をして頂きます。三大構造不況業種といわれる金融・建設・流通についてのリストラ、倒産等の話題は殆ど毎日のように新聞を開けば記事が目に入ってきます。つい最近ではマイカルグループが1兆5千万の負債をかかえ会社更生法の適用を申請しました。昨年7月には同業の大手百貨店、そごうが6900億円の負債を抱えて民事再生の申請をしたことは記憶に新しいことです。経済産業省の発表によれば、2000年の小売業倒産は3017件と99年に比べ20%増と戦後最悪の倒産件数となった1984年の3440件に続いて戦後2番目となりました。今年は更に悪化しているようです。百貨店の最近の状況といえば 今年に入り若干ではありますが売上は回復基調にある

ように感じられます。特に地価の下落により、首都圏人口の増加により都心店の売上は前年を超えています。但し9月のアメリカ同時テロの影響が今後どのような消費に影響するか、1970年代百貨店が小売の王様といわれた時代から大型スーパーを中心にしたチェーンストアが売上を大きく伸ばしトップに座ってずいぶん経ちますが、最近ではコンビニエンス・ストアやユニクロに代表される専門店が大きく伸びてきて、流通業の中での業態の競争が激しくなってきました。先ほども触れましたように一時は21世紀に生き残れない業態といわれたこともありましたが、チェーン・ストアに比べやや全体では業績が上向いており、最近ではデパチカ戦争がテレビによく登場するなど、見直されてきています。但し最近のデータではまた狂牛病などの影響で消費は冷え込む心配が大きい様です。今年は「おせち」が売れているが、これはテロの為海外に行かないのでとか外食が当たり前になった事とか色々要素はあるようです。

次に京王百貨店の名物催しの駅弁大会の話をしさせて頂きます。毎年1月の中旬から2週間、新宿店の7階大催事場で開催され、昭和41年から延々と途切れることなく今年で36回開催、今年の1月には2週間の会期中に5億9千万円以上売上、平均単価1200～1300円の物をこれだけ売るのは大変です。歴史的には昭和28年に大阪の高島屋で最初に行われたそうです。現在では150種の駅弁を全国から集めています。その規模と売上から、駅弁の甲子園と呼ばれ、地域を代表して、全国大会に参加できる、ある面では憧れの舞台となっています。駅弁とは一応、社団法人日本鉄道構内営業中央会に加盟している業者が、JR駅構内で販売している弁当の事であります。一説によりますと、明治18年に宇都宮駅で塩握り飯2個に沢庵を添えたものを竹の皮で包んだものを売り出したのが駅弁の起源だそうです。では何が売れているかと見てみると、販売個数では北海道、「森駅のいか飯」が36回開催のうち33回がトップとダントツの売れ筋です。今年は期間中で59,000個、金額で約2千8百万売りしました。現在は470円ですが最初は150円でした。過去には1日で1万個売ったこともあるそうです。その他「横川の釜飯」、「富山のます寿司」、「釧路のたらば寿司」、「長万部のかにめし」、「高崎のだるま弁当」、「小樽の北海手綱」、「宮古のイチゴ弁当」などが人気です。

小泉会員の名文章を短縮するのに苦勞をしました。意図と若干違った表現になったかもしれませんが愚者の表現としてお許し下さい。

(今週の担当 根本 泰守)